

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育原理		小原 伸子	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	保育の意義と重要性を理解し、専門職である幼稚園教諭・保育士になるものとして、社会が期待する保育者を目指し、子どもや保育を取り巻く状況を適切に捉えるための基礎的な知識を身に付ける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	幼稚園と保育所	幼稚園と保育所の役割と機能、幼保一体型施設について			
2	保育とは	保育の意義・幼稚園教育要領・保育所保育指針			
3	子どもの発達と保育内容	5領域と保育内容			
4	保育形態	主な保育形態の特徴について			
5	教育課程	教育課程について			
6	保育計画	保育計画作成・実際			
7	指導計画と評価	指導計画の種類・作成・実際			
8	子育て支援（1）	子育て支援とその背景			
9	子育て支援（2）	子育て支援の実際			
10	外国人の子どもと保育	多文化教育の実践			
11	保育の歴史（1）	歴史に見る子どもの生活と子ども観について			
12	保育の歴史（2）	幼稚園・保育所の歴史			
13	保育の現状と課題	様々な保育施設について			
14	望ましい保育者（1）	保育者の求められるもの			
15	望ましい保育者（2）	被虐待児の早期発見			
参 考 書	金子美千子編著 「保育原理―保育者になるための基本―」 同文書院 2009 ミネルヴァ書房編集部編「保育小六法 2010」 ミネルヴァ書房 2010				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	受け身ではなく積極的な態度で臨むこと。				
評価の方法と時期	主に定期試験期間中の試験（60%）、レポート（40%）により総合的に評価する。				